

第2回「革新的バイオマテリアル実現のための高機能化ゲノム
デザイン技術開発」プロジェクト中間評価検討会
議事要旨

1. 日 時 平成27年1月20日(火) 13:30~15:30
2. 場 所 経済産業省 本館2階 西8共用会議室
3. 出席者

(検討会委員)

- | | |
|---------|--|
| 久原 哲 | 国立大学法人 九州大学大学院 農学研究院
生命機能科学部門 教授 |
| 高木 昌宏 | 国立大学法人 北陸先端科学技術大学院大学
マテリアルサイエンス研究科 教授 |
| 竹山 春子 | 学校法人 早稲田大学 理工学術院 教授 |
| 福崎 英一郎 | 国立大学法人 大阪大学大学院 工学研究科
生命先端工学専攻 教授 |
| 堀 克敏 | 国立大学法人 名古屋大学大学院 工学研究科
化学・生物工学専攻 教授 |
| ※ 吉川 博文 | 学校法人 東京農業大学 応用生物科学部
バイオサイエンス学科 教授 |

(敬称略・五十音順、※は座長)

(研究開発実施者)

- | | |
|-------|------------------------|
| 近藤 昭彦 | 国立大学法人神戸大学 大学院工学研究科 教授 |
|-------|------------------------|

板谷 光泰 学校法人 慶應義塾大学
先端生命科学研究所（環境情報学部） 教授

町田 雅之 (独)産業技術総合研究所
生物プロセス研究部門 総括研究主幹

浅井 潔 国立大学法人 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

三浦 康 一般社団法人 発明推進協会 派遣知的財産プロデューサー

伊藤 久生 味の素(株)
バイオ・ファイン研究所プロセス開発研究所 部長

朝倉 陽子 味の素(株)
バイオ・ファイン研究所プロセス開発研究所 主席研究員

大山 彰 インシリコバイオロジー(株) 代表取締役

大窪 雄二 (株)カネカ バイオテクノロジー開発研究所

藤岡 智則 クミアイ化学工業(株)
生物科学研究所 バイオテクノロジー研究室 主任研究員

播本 孝史 神戸天然物化学(株) バイオ事業部バイオ開発室 室長

金本 浩介 神戸天然物化学(株) バイオ事業部バイオ開発室

油谷 幸代 (独)産業技術総合研究所 ゲノム情報研究センター
ネットワーク情報チーム 研究チーム長

玉野 孝一 (独)産業技術総合研究所
生物プロセス研究部門 主任研究員

森田 啓介 スパイバー(株) 研究員

穴澤 秀治 (一財) バイオインダストリー協会
先端技術・開発部 部長

宮奥 康平 三菱化学(株) 経営戦略部門 RD戦略室

佐野 浩 三菱化学(株) 石化企画本部 石化研究開発室

柘植 謙爾 学校法人 慶應義塾大学 先端生命科学研究所 特任講師

石井 純 国立大学法人 神戸大学 大学院工学研究科 准教授

蓮沼 誠久 国立大学法人 神戸大学 大学院工学研究科 准教授

木賀 大介 国立大学法人 東京工業大学
大学院総合理工学研究科 准教授

足達 哲也 国立大学法人 神戸大学 連携創造本部 客員准教授

新田 実 高機能遺伝子デザイン技術研究組合

(事務局)

製造産業局 生物化学産業課

事業環境整備室長

田村 道宏

産業分析研究官 新階 央
課長補佐 藤田 聡史

(評価推進課室)

産業技術環境局 産業技術政策課 技術評価室
係長 加藤 二子

(研究開発課)

産業技術環境局 研究開発課
研究開発専門職 福井 克樹

4. 配付資料

	議事次第
資料 1	第 1 回中間評価検討会議事要旨
資料 2	評価報告書 (案)
資料 3	(非公開資料)
資料 4	(非公開資料)
資料 5	(非公開資料)
参考資料 1	(非公開資料)
参考資料 2	(非公開資料)

5. 議事概要

(1) 開会・資料の確認

開会と室長挨拶の後、前会議で選出された吉川委員長により議事が進行され、配布資料の確認が行われた。

(2) 第 1 回評価検討会議事要旨について

事務局から、「資料 1：第 1 回評価検討会議事要旨」が、第 1 回評価検討会の公開用資料と共に、1 月に経済産業省の技術評価室のページに公開された旨が報告された。

(3) 評価検討会の公開について

第一回中間評価検討会と同様に事務局より、本評価検討会の一部の審議及び

資料等について、知的財産権保護等の観点から非公開としたい旨の提案がなされ、了承された。

(4) 評価報告書（案）について

第一回中間評価検討会後に行われた各委員の評価を取りまとめた評価結果（案）について、藤田補佐より内容の説明が行われた。評価結果に記載された各委員からの提言および意見に基づき、近藤PLより回答又は対処方針が示された。回答、対処方針に対する質疑が委員より行われた。

なお、発表内容および質疑内容については、本評価検討会の一部の審議及び資料等について、知的財産権保護等の観点から非公開となる事から公開しない。

(5) 今後の予定について

第二回評価検討会の検討結果を踏まえ、評価報告書の修正案を各委員に1月22日（木）までに事務局より送付される旨が説明された。評価報告書修正案の了承を各委員より得た後、省内幹部レクを経て、産業構造審議会 産業技術分科会 評価小委員会 評価ワーキンググループが2月23日（月）に開催される旨が説明された。

以上